

## アーツカウンシル東京

2020年度 伝統文化事業ラインアップのお知らせ  
初のオンライン配信を含む5つの事業を展開

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京では、伝統文化・芸能に馴染みのない方々、外国人、そして子供たちに向けて、本格的な伝統文化・芸能を気軽に楽しめる多彩な事業・プログラムを展開しています。しかし、これまで新型コロナウイルス感染症の影響により、予定されていた多くの事業が中止や延期を余儀なくされました。コロナ禍においても、東京の芸術文化の魅力を国内外に発信するため、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながら、5つの伝統文化事業を展開することとし、その一部は今秋から実施中です。

当事業は、「フェスティバル」「伝統芸能公演」「外国人向けプログラム」「子供向けプログラム」の4つのカテゴリで展開しています。

「フェスティバル」として5月に実施予定だった「**神楽坂まち舞台・大江戸めぐり2020**」、および「外国人向けプログラム」として、来日できない外国人の方々に向け発信する「**オンライン能『船弁慶』-伝説の英雄、日本文化の波動を東京から世界へ-**」の2事業は、映像化してオンラインで公開します。

「神楽坂まち舞台・大江戸めぐり2020」は、街歩きスタイルで、現地ゆかりの方々やアーティストのインタビューなどを交えながら、神楽坂ならではの音とパフォーマンスをお楽しみいただきます。日本語版と英語版の2バージョンで制作、12月から公開予定です。続く1月末に公開予定の「オンライン能『船弁慶』」は、能舞台上の演者に近接しての撮影をはじめ、多彩なカメラワークを駆使し、通常の能楽鑑賞では体験することのない臨場感のある映像作品を英語字幕付きでご提供します。各公式YouTubeチャンネルで配信し、海外の方にもお楽しみいただくことを目指しています。

「伝統芸能公演」では、2021年3月28日に、今年度で10回目を迎える「**大江戸寄席と花街のおどり その十**」を明治座にて開催します。江戸の町人文化の隆盛の中で花開いた寄席芸と、花柳界に伝わる芸能を一度に楽しめると毎年ご好評いただいている人気のエンターテインメント公演です。

「子供向けプログラム」では、プロの実演家から、子供たちが数か月にわたり直接指導を受け、最後にその成果を本格的な舞台で発表する「**キッズ伝統芸能体験**」のお稽古が11月からスタートしました。参加者募集には1,400名近くの応募をいただき、コロナ禍だからこそ高い関心を得ていることがうかがえました。子供たちは3月の発表会に向けてお稽古に励んでいます。また、学校に若手実演家等を講師として派遣し、子供たちが日本の伝統文化・芸能に触れて多様な文化に対する理解を育むことを目指す「**子供のための伝統文化・芸能体験事業**」は9月から開始し、今年度は約40校で実施いたします。

なお、事業の実施にあたっては、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行っています。

※各事業の公演・プログラムの詳細は、次ページからご紹介しております。詳細は決まり次第、下記公式サイトでお知らせします。また、内容は変更になる場合がございます。

プログラムの最新情報は、下記公式サイト(日本語・英語)にて、お伝えしてまいります。

web

www.tokyo-tradition.jp

facebook

TokyoTradition

twitter

TYO\_tradition

## ■フェスティバル

東京ならではの独自性や多様性を追求しながら、伝統文化の魅力を国内外に発信し、多くの人々が気軽に伝統文化を体験できるフェスティバルを開催します。

事業名	神楽坂まち舞台・大江戸めぐり2020
公開日・視聴方法	【日本語版】2020年12月（予定） 【英語版】2021年1月（予定） 神楽坂まち舞台・大江戸めぐりの公式YouTubeチャンネルにて映像4本を公開。どなたでも、いつでも、無料でご視聴いただけます。 <a href="https://kaguramachi.jp/">https://kaguramachi.jp/</a>
実施内容	伝統と現代が融合する神楽坂エリアで、数々の粋でスタイリッシュな伝統芸能ライブを開催してきた当事業を、街歩きスタイルの映像で紹介します。現地ゆかりの方々やアーティストのインタビューなども盛り込み、神楽坂というまちと伝統芸能が融合した当事業の魅力を発信します。神楽坂の歴史、花街ならではの座敷遊び、新内流しなどの神楽坂に息づく音とパフォーマンスなどを4本の映像で存分に堪能いただけます。
主催	公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、NPO法人 粋なまちづくり倶楽部
助成・協力	東京都



## ■外国人向けプログラム

外国の方にもわかりやすく、本格的な日本の伝統文化を鑑賞していただくプログラムです。

事業名	<b>外国人向け伝統文化・芸能 体験・鑑賞プログラム</b> <b>オンライン能「船弁慶」－伝説の英雄、日本文化の波動を東京から世界へー</b>
公開期間・視聴方法	2021年1月末～2021年3月 アーツカウンシル東京伝統文化事業の公式ウェブサイトから無料でご視聴いただけます。 <a href="http://www.tokyo-tradition.jp/2020/">http://www.tokyo-tradition.jp/2020/</a>
実施内容	数ある演目のなかでもよく知られている「船弁慶」の演能を、喜多能楽堂で撮影して映像作品を制作、英語の字幕・解説をつけて、オンラインで配信します。 能舞台の上にカメラが入ってコマ撮りを行い、通常の客席からの鑑賞とは異なる、デジタルならではの迫力ある画面で、演目を丸ごと贅沢にお楽しみいただけます。 当事業の公式ウェブサイトに、「船弁慶」の特設サイトを日英2か国語で設置し、能を初めて鑑賞される方向けに、ストーリーや登場人物などを分かりやすく紹介し、広く海外の方にもお楽しみいただくことを目指します。
演目・出演者	能「船弁慶 真ノ伝」 友枝雄人（シテ）、宝生欣哉（ワキ）、野村萬斎（アイ）ほか
主催	公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
助成・協力	東京都
制作	公益財団法人十四世六平太記念財団



能「船弁慶」 撮影 石田裕

## ■ 伝統芸能公演

伝統文化・芸能に馴染みのない方々にもわかりやすい、本格的な伝統芸能公演を実施し、日本の伝統文化・芸能の魅力を広く発信します。

<b>事業名</b>	<b>大江戸寄席と花街のおどり その十</b>
<b>会場／開催日</b>	明治座 <東京都中央区日本橋浜町2丁目31番1号> 2021年3月28日(日) 開演 15:30
<b>実施内容</b>	江戸の町人文化の隆盛の中で花開いた寄席芸と、花柳界に伝わる芸能を一度に楽しめるエンターテインメント公演です。第一部では、落語を中心とした寄席芸の数々を、第二部では、東京の六つの花街(赤坂、浅草、神楽坂、新橋、向島、芳町)の芸者衆が勢揃いし、おどりと演奏をお届けします。幫間(ほうかん)も登場し、幫間芸で華を添えます。現代の東京に息づく江戸情緒を心ゆくまでお楽しみください。
<b>出演者</b>	【大江戸寄席】柳家 権太楼(落語)、鏡味 味千代(太神楽)、坂本 雅幸(和太鼓) 【花街のおどり】赤坂、浅草、神楽坂、新橋、向島、芳町の芸者衆、櫻川 米七(幫間芸) ご案内役: 葛西 聖司
<b>料金(税込)</b>	S席(1・2階席):5,000円 A席(3階席):4,000円 A席学生(3階席):2,000円 *未就学児入場不可
<b>券売</b>	2月13日(土)10:00より、電話・インターネット・プレイガイド・会場にて発売開始 ・明治座チケットセンター 03-3666-6666 (10:00~17:00) ・チケットぴあ 0570-02-9999 (音声自動応答) [Pコード:502-852] <a href="https://t.pia.jp/">https://t.pia.jp/</a> ほか
<b>主催</b>	公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
<b>問い合わせ先</b>	寄席とおどり公演事務局(明治座営業部) TEL:03-3660-3941 (10:00~18:00) E-mail: <a href="mailto:odedo@meijiza.co.jp">odedo@meijiza.co.jp</a> 公式サイト: <a href="https://geisha-dance2020.jp/">https://geisha-dance2020.jp/</a>
<b>助成・協力</b>	東京都
<b>制作</b>	株式会社明治座



柳家権太楼



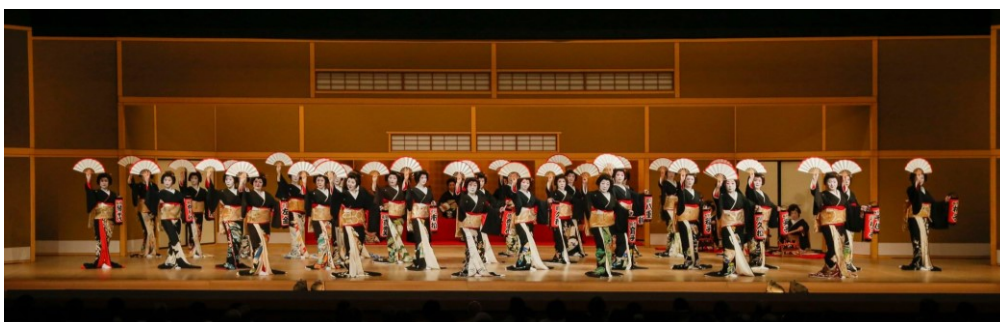
鏡味味千代



坂本雅幸



葛西聖司



赤坂、浅草、神楽坂、新橋、向島、芳町の芸者衆



櫻川米七

## ■ 子供向けプログラム

子供たちが日本の伝統文化・芸能に触れることができるよう、学校における体験プログラムや、能楽堂などでの数か月にわたる指導と成果発表を組み合わせたプログラムを実施します。

事業名	<b>キッズ伝統芸能体験</b>
会場	【お稽古】梅若能楽学院会館、杵家会館、紫山会館、新宿文化センター、芸能花伝舎、東村山市立中央公民館、たましんRISURUホール 【発表会】宝生能楽堂、国立劇場 大劇場
開催期間	2020年11月～2021年3月 *申し込みは締め切りました。
実施内容	伝統芸能の体験を通して、子供たちの感性や心を育てることを目的とした事業です。プロの実演家から、子供たちが数か月にわたり直接指導を受け、最後にその成果を本格的な舞台上で発表します。小学生から高校生を対象にしたスタンダードプログラムは、「謡・仕舞」「狂言」「三味線」「囃子[篠笛]」「囃子[小鼓・太鼓]」「箏曲」「尺八」「日本舞踊」の各コースを14回のお稽古で、中・高校生のみを対象としたユースプログラムは、「三味線」「箏曲」「日本舞踊」の各コースを10回のお稽古で実施します。
主催	東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、公益社団法人日本芸能実演家団体協議会

事業名	<b>子供のための伝統文化・芸能体験事業</b>
会場	東京都内の小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校及び各種学校として認可された外国人学校
開催日	2020年9月～2021年2月 *申し込みは締め切りました。
実施内容	子供たちが日本の伝統文化・芸能に触れ、日本の文化の価値を正しく理解するとともに、多様な文化に対する理解を育めるよう、若手実演家等を講師とする体験事業を学校教育と連携して実施します。
主催	公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
助成・協力	東京都

キッズ伝統芸能体験



撮影：菅原康太

子供のための伝統文化・芸能体験事業

